



NPO 法人 京都観光文化を考える会  
**都草だより**

第8号  
 発行人：坂本孝志  
 編集人：西野嘉一  
 発行所：京都市上京区  
 下立売通新町西入  
 京都府庁旧本館2階  
 電話：075-451-8146

### ようこそ都草の事務所へ

都草の事務所は京都府庁旧本館の2階、旧書記官室です。事務所には今主に6人の事務局メンバーが交代で出勤しております（平日朝10時より夕方5時）。旧本館は明治37年竣工の重要文化財指定を受けた建物で、現役の庁舎では全国で一番長く大切に使われています。現在府政情報センターとして使われている旧議場は復元へ向けての計画があり、保存・活用の動きが一層加速しそうです。「都草事務所」からも盛り上がっていきたいと思います。まだ来館されていない方も是非、遊びに・覗きに・休憩にお立ち寄りください。副理事長 松枝しげ美



#### 旧京都府庁2階 都草事務所

事務局のメンバーがお待ちしております。エアコン使用中は扉を閉めておりますが、お気軽にお入りください。

事務所には、会員より寄付して頂いた京都関連の本や都草が掲載された雑誌等もございますので、ゆっくり御覧下さい。

また、会員同士の交流の場にお使い下さい。  
お待ちしております。



\* 事務所当番日 月（岸本…広報担当） 火（藤井…会計担当） 水（松枝…事務担当） 木（藤井） 金（小松…ホームページ担当）です。 府庁旧本館の案内の他、担当を決めて皆様との窓口として頑張っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、これまで水曜日担当の藤川さんが大阪へ転居のため9月いっぱい事務局の業務を交代することになりました。長い間事務所を支えて下さった藤川さん。お疲れ様でした。

### 観光シーズンがやってまいりました！



只今発売中

季刊京都 No.9 2011秋『KYOTO』 成美堂出版

「秋の京都を攻略する 5つのワザ」のタイトルで松枝副理事長がナビゲートしています。

カラー10ページに掲載されておりますので、是非ご覧ください。(定価880円)

私がナビゲートします。

京都観光文化を考える会・都草  
副理事長 松枝しげ美さん

“ともに京都を学び・語り・遊ぶ”をモットーに、第1回京都検定1級合格者を中心に、京都の文化や魅力を伝えるべく、平成19年に設立された「京都観光文化を考える会・都草」。理事を務める松枝さんは、東京やアメリカなどで暮らすうちに、生まれ故郷である京都の奥深さを改めて認識し、京都検定に挑戦。京都産業大学日本文化研究所上席特別客員研究員としての顔も。




#### 掲載予告

昨年に都草が掲載されました、月間京都 11月号「超達人の紅葉案内」は好評でした。今年も、11月号「秘蔵の紅葉と寺宝」のタイトルで掲載予定です。「おすすめの隠れ紅葉ベスト10」「おすすめの知られざる文化財ベスト10」が、都草の担当記事として紹介されます。9月になってから月刊京都の急な依頼のため事務局メンバー他、都草会員6名の究極のお勧めスポットが取り上げられる予定です！

← 10月10日発売予定です。(定価750円)

## ◆◇ 新会員の紹介 ◇◇

都草には毎月新しい会員さんのご入会があります。その中でも今回は初めて外国籍の方のご入会がありました。京都の歴史だけではなく、日本全国のお祭り等にも興味をお持ちで、とても楽しい方です。



Alparslan Onurさん

私は、Alparslan Onur「アルパルスラン・オヌル」と申します。トルコ人です。トルコにいる時には日本文化に関する活動をしたこともあり、その後日本文部科学省の国費留学生として日本に、2008年からは大阪大学情報科学で特任研究員として働いています。都草とのご縁は、不思議不動院の冬至のかぼちゃ供養で、小松香織さんと偶然知り合ったことによります。都草は素晴らしい活動をしていると知り、会員になりました。

京都で一番好きな食べ物と場所についてお話します。やすい祭の時には必ず「一和」に寄り、あぶり餅を食べます。トルコ人は野菜好きですが、京野菜料理も大変美味しく、よく食べ気に入っています。

お気に入りの場所は、大念仏狂言、新撰組隊士等慰霊供養祭などの行事が多い壬生寺で、年に何回も足を運びます。ここからの京都の景色がなんともいえない修学院離宮、徳川にまつわる歴史的な事柄があった美しい二条城、これも毎年かささない哲学の道での花見、『楼門五三桐』で石川五右衛門が「絶景かな絶景かな」と

名科白の南禅寺三門、彼の墓参もできる大雲院祇園閣、このなかの壁画が素敵です。日本の歴史、祭、宗教儀式、伝統芸能、行事等に興味があり心引かれます。賞をとったこともある写真が趣味で、大好きな京都は素晴らしいシーンが多く、毎週出かけます。会員の皆様、私を見かけましたらどうぞお声をかけてください。

よろしく願いいたします。(オヌルさんが日本語で寄稿してくださいました。)

## ◆◇ 部会の紹介 ◇◇

## 「模擬試験委員会」



会員の皆様には馴染みの薄い部会かも知れませんが、でも、都草発足時から活動している部会です。1年目は、坂本理事長を中心とした数名のメンバーで、1級を目指す方々を対象とした模擬試験と、2級と3級を目指す方々を対象とした模擬試験を企画しました。京都検定試験受験者の最も多い時期でしたので、たくさんの方に受験して頂けると思い、100人以上の受入れが可能な会場を2か所用意しましたが、PR不足もあって、どちらも数十名の参加に留まるという苦い経験をしました。その反省を踏まえて、また都草らしさということも考えて、翌年からは1級だけに対象を絞り、3年目からは講習会も併せて行っています。

5年目を迎えた今年は、16名のメンバーで、3月から問題と講習会資料の作成に取り組んでいますが、この委員会の特徴は、素晴らしいメンバーに恵まれ、非常にチームワークのよいことで、本来の活動だけでなく、研修を兼ねて、委員会内で探訪会や鑑賞会などの懇親の場を設けていることです。「これらが目的の会では」という影の声もあるぐらいです。

最後に、模擬試験と講習会をPRさせていただきますと、模擬試験の問題と講習会の資料は、我々の受験経験と知識を集約し、豊富なデータに基づいて、真剣に討議して作成したものです。受講して頂いた方々には、本試験問題に対する的中率の高さや得点力アップのための親身なアドバイスなど、大変喜んで頂いております。また今年は、過去の模擬試験問題に解説を加えた冊子(問題集)を発行する予定です。

特に模擬試験と問題集は、京都通の度合いを確かめる一助として、京都検定の資格を持っていない方やすでに1級を取得された方などにも、楽しんで頂ければと思っています。これらの詳細はホームページで案内していますのでご覧ください。

ちなみに、過去の模擬試験(150点満点)で120点を越えた方は2名です。皆様も是非、チャレンジしてみてください。(副理事長 高橋克仁)

10月15日	ひとまち
講習会	交流館にて
11月3日	PM13:15
模擬試験	~16:45